

油回転真空ポンプ

構成

<1-3043-01,02>

ポンプは溝の切られたローター / スライドベーン式となっており、高圧ステージ・低圧ステージが直列に連結した2段式になっています。高圧側・低圧側のシャフト部は、高品質ジャーナルベアリングで保持されています。

ポンプが何らかの理由で停止した場合、同時にオイルポンプも停止し、ディストリビュータバルブが閉じ、ポンプ内部へのオイルの供給が停止し、オイルの逆流から真空システムを保護します。

この機構はチャンバーが負圧状態であれば、ガスバラスト弁が開けられない限り空気とオイルの逆流を防止続けます (ガスバラストの項参照)。オイルレベルはオイルボックスリザーバーのサイトグラスで確認できます。オイル注入口はオイルボックスの上部、排出口はオイルボックスの最下部に設けられています。

ポンプのベースプレートは、ゴムパット付アルミ合金製です。

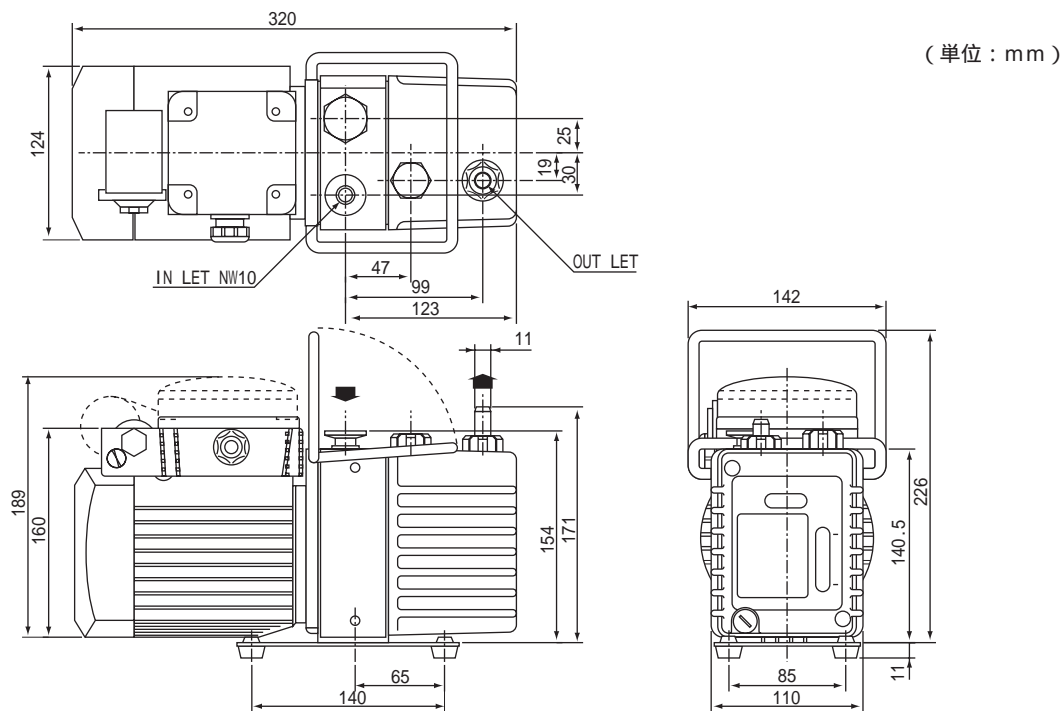
ガスバラスト

<1-3043-01,02>

E2Mシリーズロータリーポンプは、極力、ポンプオイルを汚染せず凝縮性ガスを排気できるガスバラスト機構を備えています。ガスバラストは手動バルブ (アダプター上に組込まれている) を開くことにより多量の大気圧空気又はドライガスを低真空側ステージと排気バルブ間に送り込むことで、吸入ガス / 凝縮性ガスの混合気が圧縮され蒸気分子の分圧が凝縮する圧力になる前に排気バルブを開きます。塵の進入及び静粛性を高めるためのポリエステル成形フィルターとサイレンサーが組込まれています。

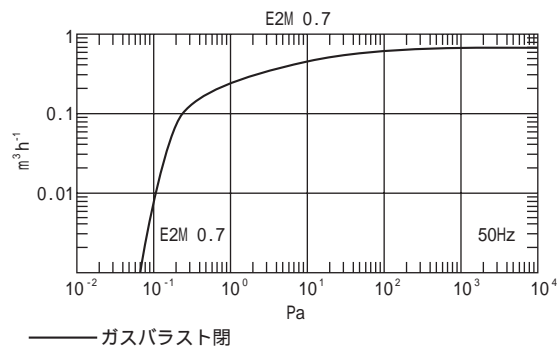
外形寸法図

<1-3043-01,02>



性能曲線

<1-3043-01>



<1-3043-02>

